

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称		災害に強いまちづくりのための総合的な防災対策の推進（防災・安全）														
計画の期間		令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象		岡山市														
計画の目標		本市は平成30年7月豪雨災害を受けて総合的な防災対策を進めているが、地域の防災対策において最も重要なのは「自助」「共助」であり、そのために必要な地域住民への啓発やハード、ソフトの整備を行っているところである。具体的には災害時に地域住民が迅速で適正な避難行動ができるよう住民と行政とが連携した防災訓練を実施することで、災害に強いまちづくりを推進するものである。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		12	A	12	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	・ 毎年、防災訓練を各地区で実施する。 防災訓練実施率 （計画年度に実施した訓練回数） / （R6年度末の訓練実施回数） × 100%	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	岡山市	直接	岡山市	-	-	都市防災総合推進事業（ 住民等まちづくり活動支 援）	防災訓練の実施（各地区で水 防訓練、総合防災訓練等の実 施）	岡山市	■	■	■	■	■	12		-
											小計						12		
											合計						12		

事 後 評 価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

本整備計画において、予定どおり防災訓練が実施できたかどうか訓練担当者とともに訓練実施状況を確認する

令和7年9月

公表の方法

岡山市HPに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

繰り返し防災訓練を実施することで、地域住民の災害対応力が高まり、より迅速かつ適切な避難行動がとれるようになった

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

地域住民の災害に対する知識が深まり、より適切な防災対策を行いやすくなった

○ 特記事項（今後の方針等）

繰り返し防災訓練を実施する
地域防災力向上のため、防災に関する情報を提供できるよう出前講座を実施する

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	